

『学生たちが考える明日の公共交通』にて生徒が発表しました

令和6年3月9日(土) 於：戸出コミュニティセンターにて

本校生徒が『学生たちが考える明日の公共交通』（主催：RACDA高岡）にて生徒が発表を行いました。

(地域探究D班)『支え合いの気持ちにノックろう』・・・高岡市中田地区での乗り合いサービス「ノックル中田」について発表しました。マイカーを使った住民によるサービスで、利便性だけでなく様々な観点から捉えた発表でした。

(地域探究B班)『城端線の再生について』・・・S I C (Sintakaoka INNOVATION City 構想) についての紹介。城端線・氷見線が直通化することにより新高岡駅を核とした街作り、城端線沿線の駅の特色化・自習室の設置、新湊駅に水素ステーションなどのアイデアを披露しました。後半ではワークショップがあり、先程の発表をもとに参加者がアイデアを出し合いました。

これらの発表は3月19日(火)本校で実施する大学連携講座Ⅱ全体発表会(富山大学より先生方を招いて)にて発表を行う予定です。

